

発達障害 支援しだい 工夫しだい

～『弱み』を誰にも負けない『強み』に変えるために～

「発達障害」と聞くと、どんなイメージを持たれますか？

「空気の読めない人」「冗談の通じない人」「なんか訳わからん反応する人」

こんなマイナスのイメージをたくさん思い浮かべませんか？

発達障害の人は、定型とは異なる発達の仕方をした人で、特性が異なるけれど定型発達の人とは違う能力があることに気付けば、「弱み」は「強み」にもなります。

アスペルガー症候群で注意欠陥性障害。でも今は「アスペルガー症候群を手放したくない」というしーたさんのお話から、発達障害を正しく理解し、弱みを強みに変える方法を本人も周囲も一緒に考えてみましょう。

日時 : 平成27年3月1日(日) 午後2時～4時

会場 : 尼崎市立すこやかプラザ

尼崎市七松町1-3-1 フェスタ立花南館5階(下の地図)

定員 : 先着150人。申し込み不要。当日直接会場へ。

参加費 : 無料。 手話通訳あります。

講師 : しーたさん

1971年生まれ。大学院在学中にうつ病を発病し中退。

システムエンジニアとして働く中でうつ病で休職したときにアスペルガー症候群の診断を受けました。自分が発達障害だとわかっていろいろ調べるとネガティブな情報が圧倒的に多かったことから、ブログで4コマ漫画と文章で前向きな情報発信を始め、それが評判になって本も2冊出しました。



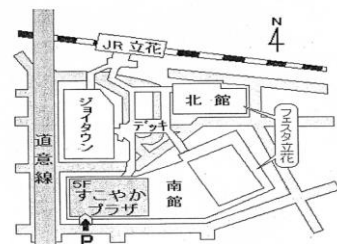
主催: 尼崎市保健所

お問い合わせ先: 健康増進課

電話:(06)4869-3053 Fax:(06)4869-3057

尼崎市七松町1-3-1-502 フェスタ立花南館5階

共催: 尼崎市精神障害者家族会連合会



会場はJR立花駅から徒歩2分